

NEDO認定VC コントラクト先一覧

(\*順不同)

<ご利用上の注意>

※ お問い合わせの際、STS事業での照会の旨、冒頭にお伝え下さい。

※ また、下記の連絡先については、STS公募以外のご利用はご遠慮下さい。

その他、認定VCに関する情報につきましては、各社のHP等にて個別にご確認ください。

※ また、本件事業の投資等出資照会に関する結果、やり取りに関して、個別当事者間で、誠意を以ってご対応をお願い致します。

※ NEDOは個別当事者間のやり取り等に関して、その経緯の如何に関わらず、上記の経緯や結果について一切関与せず、責を負いません。

整理No	認定VC機関名	連絡先	担当者(いる場合)	事務方針・伝達事項等
1	合同会社ユーグレナSMBC日興リバネス	<a href="http://www.realtech.fund/">http://www.realtech.fund/</a>	室賀	<p>「リアルテックファンド」は研究開発型の革新的テクノロジーを通じて地球と人類の課題を解決するベンチャー（リアルテック・ベンチャー）の支援に特化しております。出資者である多様な業界の事業会社の方々と、ユーグレナ・リバネス・SMBC日興証券の3社の経験値を生かしながら、より良い地球の未来を創造するリアルテック・ベンチャーを応援いたします。</p> <p>私たちの投資目的は、本質的には価値を持っていても、資金や環境のためにそれを発揮できない人を救うことです。どんなに理解されにくい技術でも、本当に世界を変えたい強い想いと、それを可能にする技術があれば、私たちは歓迎します。技術と情熱を理解し、全力で支援いたします。</p> <p>またベンチャーの企業価値を最大化させるための総合的支援を特長としており、ブランディングや広報、HR等の専任担当者によるサポート体制を整えております。</p> <p>NEDOのSTS事業に関わるご相談については、下記URLのお問い合わせフォームよりお願いいたします。（ご連絡先と簡単なご相談の内容を記載ください。追って担当者よりご連絡さしあげます。）</p> <p>参考URL：<a href="http://www.realtech.fund/contact">http://www.realtech.fund/contact</a></p>
2	Beyond Next Ventures株式会社	<a href="mailto:delorean@beyondnextventures.com">delorean@beyondnextventures.com</a>	伊藤、植波	<p>弊社は、技術シーズの目利き・事業化、および、ベンチャー投資に関する豊富な経験・実績を強みとして、2015年2月に1号ファンドを設立し、日本の大学発・技術系のベンチャー企業にフォーカスして投資活動を行っております。</p> <p>NEDOとの連携を含め、大学発・技術系ベンチャー企業への投資において重要なディールソースとなる公的機関、大学との幅広いネットワークから多数持ち込まれる有望な投資機会から、日本発の世界的企業を目指せるシード期のベンチャー企業に厳選して投資を手がけて行く計画です。</p> <p>お問い合わせに際しては、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまでお送り下さい。その他、弊社での検討にあたって参考となる資料（会社・製品案内や事業計画書等）がございましたら、差支のない範囲で合わせてご送付頂けたら幸いです。お送りいただきました内容は、弊社内にて厳密に管理いたします。</p>
3	Global Catalyst Partners Japan	<a href="mailto:sts@gcp-j.com">sts@gcp-j.com</a>	井上	<p>投資検討申込の個別照会の場合も、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまでお送り下さい。受付後、内容検討のうえ、10営業日以内に、メールにて詳細検討への移行の可否をご連絡致します。</p> <p>この連絡先はSTS事業専用受付のものです。NEDOのSTS公募以外の出資検討依頼などの問い合わせはご遠慮下さい。</p>
4	ハックベンチャーズ株式会社	<a href="mailto:Info@hack-ventures.com">Info@hack-ventures.com</a>		<p>原則として、投資検討申込の個別照会の場合も、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、件名を「NEDO STS事業の検討申込」と記載の上、連絡先アドレスまでお送り下さいますよう、ご協力をお願いいたします。</p> <p>受付後、内容検討のうえ、メールにてご連絡致します。</p>
5	株式会社SARR TECH RANCH	<a href="mailto:sarr-info@sarr-llc.com">sarr-info@sarr-llc.com</a>	松田	<p>SARR TECH RANCHは大学発ベンチャー等科学技術の商業化を2000年来15年間手がけてきたSARR（京都）とテキサス州オースティンのアクセラレータ「テクランチ」の共同チームで日本の科学技術系スタートアップへの投資育成・海外展開を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・投資分野：ハードテクノロジー、ヘビーサイエンスが絡むもの ライフサイエンス・ヘルスケア/IoT、スマート（ただしアプリのみの案件は不可）/素材、半導体/新エネルギー/環境</li> <li>・事業展開エリア：国内のみでなく、海外展開を視野に入れた企業が望ましい （米国、台湾・韓国、インド、東南アジア、中東、イスラエル、南米、欧州等）</li> <li>・投資選択基準：優れた科学技術をもっていること。市場規模が大きい、もしくは新たな市場開発が期待される技術・サービス</li> <li>・記載例</li> </ul> <p>NEDO所定のDD用紙に記入の上、上記メールアドレスに送付のこと。もしくは独自の事業計画書があればそれでも可。秘密保持契約締結が必要ない内容をお願いします。またホームページがある場合はURLも教えてください。</p> <p>1週間以内に次ステップに関し、回答します。</p> <p>参考URL：<a href="http://www.sarr-llc.com/">http://www.sarr-llc.com/</a> <a href="http://techranchaustin.com/">http://techranchaustin.com/</a></p>
6	株式会社東京大学エッジキャピタル	<a href="mailto:info@ut-ec.co.jp">info@ut-ec.co.jp</a>		<p>投資検討申込の個別照会の場合も、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまで件名に【NEDO STS検討依頼】と明記してお送り下さい。</p> <p>受付後、当該分野の投資担当者にて内容を検討させていただきます。STSとして投資検討を進めさせていただく場合は、追加ヒアリング等についてメールにてご連絡致します。</p> <p>UTECでの取り組みが難しいと判断させていただいた場合、詳細についてはお答えできかねますので、あらかじめご了承ください。</p>

7	ウエルインベストメント/AZCA	sts@weruinvest.com STS@azcainc.com	・前田 (ウエルイン ベストメン ト) ・石井 (AZCA)	本認定機関は、ウエルインベストメント株式会社およびAZCA Inc. の共同採択機関となります。 お問合せにつきましては (sts@weruinvest.com) および (STS@azcainc.com) の2つのメールアドレスを宛先に入れ、メールをお送り頂 けますようお願いいたします。 また、お問合せ頂きましたご回答につきましては、原則として代表採択者であるウエルインベストメント株式会社よりご連絡を差上げ ます。 このメールアドレスはSTS事業専用受付のものです。NEDOのSTS公募以外の出資検討依頼などの問合せはご遠慮下さい。
8	Draper Nexus Venture Partners	<a href="mailto:2015nedoproject@drapernexus.com">2015nedoproject@drapernexus.com</a>	北村	特になし (詳細は、 <a href="http://www.drapernexus.com/">http://www.drapernexus.com/</a> をご覧ください)
9	Expara Ventures	<a href="mailto:rosalind@expara.com">rosalind@expara.com</a>	Rosalind Tan Yan Ching	The Fund will invest into disruptive innovations in ICT, IOT, advanced materials, clean technology and biotechnology. We look do do seed to Series A investments into high growth start-ups with a market focus in SEA and Asia Pacific
10	Triple Ring Technologies, Inc. & 株式会社日本医療機器開発機構	phoward@tripleringtech.com id@jomdd.com	Peter Howard (TRT) 石倉・虞都 (JOMDD)	投資検討申込の個別照会の場合も、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまでお送り下さい。受付後、内容 検討のうえ、メールにて詳細検討への移行の可否をご連絡致します。 ※本認定VCはTriple Ring Technologies社と日本医療機器開発機構の共同採択機関となりますが、投資実行に際しては、2社からの共同 投資もしくは1社のみからの単独投資のどちらかにて対応致します。 Triple Ring is most interested in Medical Technology companies with innovative product ideas for diagnostics, surgery, therapy, or home healthcare applications, who are interested in developing products appropriate for international markets. Triple Ring is also interested in other imaging, image processing, or other application with advanced technology for sensing. ■参考URL: <a href="http://www.tripleringtech.com/">http://www.tripleringtech.com/</a> 日本医療機器開発機構は、国内の大学や医療機関、あるいは企業が持つ医療技術のアイデアやシーズを国内外で事業化する日本では初 めての本格的医療機器インキュベーション事業を行っております。 代表は日本人として唯一人、米国食品医薬品局(FDA)の医療機器審査官を経験し、外資系医療機器メーカーやシリコンバレー等での医 療機器開発に従事しており、専門知識を有する他のメンバーも含めて効率的かつ的確・綿密な支援を特徴としております。 ■参考URL: <a href="https://jomdd.com/">https://jomdd.com/</a>
11	QBパートナーズ有限責任事業組合	<a href="mailto:sts@qbc.co.jp">sts@qbc.co.jp</a>	坂本、本藤	我々は、九州地域の大学の研究成果を活用したベンチャー企業を中心に投資・支援を行う「QBファンド」を2015年9月に設立し、投資 活動を開始しております。 ・九州地域の大学の研究成果を活用したベンチャー企業 ・九州地域の大学と共同研究等を行っている中小・ベンチャー企業 ・九州地域の大学のOBが起業したベンチャー企業 などを主な投資対象としておりますが、一部ではございますが九州にこだわらず、日本の大学発・公的研究機関発技術の事業化を目指す ベンチャー企業・プロジェクトも対象としております。お問い合わせにつきましては、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載の上、連 絡先アドレスまでお申し込み下さい。受付後、内容検討の上、メールにてご連絡いたします。
12	500 Startups Japan	<a href="mailto:kyoko@500startups.com">kyoko@500startups.com</a>	小林	以下の投資基準をもとに、初期投資1000万円～5000万円、追加投資5000万円～1億円程度を投資する方針。 ・主な投資基準： * 特定のターゲット顧客の課題を解決するプロダクト／サービス * インターネットベース（検索、ソーシャル、モバイル）でスケールする／営業力によりスケールできることが実証されている * 投資前の段階で機能するプロトタイプがあること（もしくは過去のプロダクトが成功していること） * 測定可能なトラクションがあること：ユーザ数、ある程度の売上高、ユニットコストなど * デザイン、エンジニア、マーケティングなどの専門性を持つ相互補完的なチーム ・Primary Investment Portfolio:WHILL, Makerbot, Gymtrack、Transcripticなど

13	ニッセイ・キャピタル株式会社	<a href="mailto:toushi@nissay-cap.co.jp">toushi@nissay-cap.co.jp</a>	井本、笠井	<p>弊社は日本生命グループの一員として、平成3年の設立以来、長期にわたってベンチャー企業への投資および経営支援活動を行って参りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年は、シード・アーリーステージの企業に対するリード投資にも力を入れておまして、H26年度実績では金額ベースでシード・アーリー企業への投資およびリードVCとしての投資がそれぞれ約7割に及んでおります。</li> <li>・新しい時代を担う競争力・成長性を有するシード・アーリーステージのベンチャー企業への投資に引き続き注力する方針です。</li> </ul> <p>&lt;投資分野&gt; ・ライフサイエンス、環境・エネルギー、ナノテクノロジー・材料、情報通信におけるシーズ。</p> <p>&lt;投資選択基準&gt; ・経営者の資質、市場の成長性、シーズの競争優位性の3点を重視して投資を決定致します。</p> <p>&lt;記載例&gt; ・NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、件名を「NEDO STS事業の検討申込」と記載の上、連絡先アドレスまでお送り下さい。独自の事業計画書があれば添付をお願い致します。</p> <p>&lt;URL&gt; <a href="http://www.nissay-cap.co.jp">http://www.nissay-cap.co.jp</a></p>
14	株式会社ジャフコ	<a href="mailto:GC090@jafco.co.jp">GC090@jafco.co.jp</a>	三浦	<p>ジャフコは、1995年から大学発・研究開発型ベンチャーへの投資を行い、技術・研究成果の事業化を行っております。シード・アーリーステージの事業ポテンシャルが高く、グローバルな市場を狙うベンチャーを投資対象とし、国内外の投資先、出資者、事業化支援を行う人材ネットワークを活用しながら、これまでの投資活動で得られた知見や経験を活かし、事業育成に取り組んでいく所存です。</p> <p>お問い合わせの際は、NEDO所定のデューデリ等申込用紙にご記入の上、連絡先アドレスまでお送り下さい。また事業計画等の参考となる資料がございましたら合わせて頂けると幸いです。</p> <p>参考URL：<a href="http://www.jafco.co.jp/about/incubation/">http://www.jafco.co.jp/about/incubation/</a></p>
15	360ip JAPAN株式会社	afujimori@360ip.com yoku@360ip.com	藤森 奥	<p>弊社は米国のバテル記念研究所を母体とする技術商業化・投資機関です。ライフサイエンス、IoT、ロボティクス、先端材料、バイオ、エネルギー等幅広い科学技術領域への対応が可能です。優れた科学技術を有しているベンチャー企業等に対し、国内に加え海外展開による事業化を積極的に支援するほか、製品化に向けた技術開発に対してもグローバルなオープン・イノベーション環境によりソリューションを提供します。</p> <p>投資検討申込の個別照会の場合も、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまでお送り下さい。受付後、内容検討のうえ、メールにて詳細検討への移行の可否をご連絡致します。秘密保持契約締結が必要ない内容でお願いします。</p> <p>参考URL：<a href="http://www.360ip.com">www.360ip.com</a></p>
16	Remiges Biopharma Fund GP, Inc	kiyoshi@remigesventures.com tomoyuki@remigesventures.com	谷川 平田	<p>投資検討申込の個別照会の場合も、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載のうえ、連絡先アドレスまでお送り下さい。受付後、内容検討のうえ、10営業日以内に、メールにて詳細検討への移行の可否をご連絡致します。この連絡先はSTS事業専用受付のものです。NEDOのSTS公募以外の出資検討依頼などの問い合わせはご遠慮下さい。なお下記は当社をお選び頂く際の参考情報です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・投資分野：新薬開発（治療領域、モダリティは問いませんが、自社開発（前臨床および臨床開発）を行う企業に限ります）</li> <li>・事業展開エリア：日本および海外における臨床開発を視野に入れた企業が望ましい（日本、米国、欧州等）</li> <li>・投資選択基準：主に次のポイントを重視しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 対象となる疾患に対し今まで試みられたアプローチと比較して新規の戦略を以て治療を試みる新薬であること（first in class）。</li> <li>- 新薬として真に病態を改善し、患者さんのQOL向上に貢献する可能性が高いものであること（medical needs）。</li> <li>- 対象プログラムに関し、類似品の開発を許さない、独占排他的な実施権（知財）を新薬の主要市場である北米・欧州・日本に関し確保できる蓋然性が高いこと。また原則、かかる事業の実施に関し他社権利の不侵害が確認できること。</li> <li>- （既に経営陣候補が定まっている場合）経営陣候補者に十分な知見・力量と共に今後の経営を支える情熱が備わっていること。</li> </ul> </li> </ul> <p>NEDO所定のDD用紙に記載の上、上記メールアドレスに送付してください。もしくは独自の事業計画書があればそれでも可能です。秘密保持契約締結が必要ない内容でお願いします。またホームページがある場合はURLも教えてください。</p> <p>参考URL：<a href="http://www.remigesventures.com">http://www.remigesventures.com</a></p>
17	(株)慶應イノベーション・イニシアティブ	<a href="mailto:sts@keio-innovation.co.jp">sts@keio-innovation.co.jp</a>	高岡	<p>弊社は慶應義塾大学のベンチャーキャピタルです。慶應の研究成果を活用したベンチャー企業を育成することで大学としての社会貢献の一翼を担うことをミッションとしています。現時点で慶應の研究成果を活用していないベンチャーでも、慶應から知財の提供を受けたり共同研究をすることで企業価値を高められる見込みがあれば、知財や研究室の紹介をいたします。</p> <p>弊社の注力投資分野は下記の4つです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・IT融合領域（IoT、AI、ビッグデータ、ロボティクスなど）</li> <li>・デジタルヘルス</li> <li>・バイオインフォマティクス</li> <li>・医薬品・再生医療</li> </ul> <p>お問い合わせに際しては、NEDO所定のデューデリ等申込用紙を記載の上、連絡先アドレスまでお送りください。</p>

18	D4V合同会社	<a href="mailto:info@d4v.com">info@d4v.com</a>	伊藤	グローバルに事業展開するデザインコンサルティング会社IDEOとベンチャーキャピタルGenuine Startups株式会社の合弁ベンチャーキャピタル。日本国内・海外の両方の市場にインパクトを与え得る日本のシード・アーリーステージのスタートアップ企業に投資。 参考URL： <a href="http://d4v.jp/#top">http://d4v.jp/#top</a>
19	グローバル・ブレイン(株)	<a href="mailto:info-sts@globalbrains.co.jp">info-sts@globalbrains.co.jp</a>	木塚	NEDOのSTS事業に関わるご相談については、左記のメールアドレスからお願いいたします。 NEDO所定のデューデリ等申込用紙に記載したものを送付頂くか、ご連絡先と簡単なご相談の内容をご連絡下さい。その際、事業計画書等の参考資料がありましたら添付をお願い致します。 担当者よりご連絡さしあげます。 参考URL： <a href="http://globalbrains.com/">http://globalbrains.com/</a>
20	日本ベンチャーキャピタル(株)	<a href="http://www.nvcc.co.jp/nedosts/">http://www.nvcc.co.jp/nedosts/</a>	清水	日本ベンチャーキャピタル(NVCC)は1996年に大企業連合型の独立系VCとして設立以来、一貫してアーリーステージからのベンチャー企業投資に注力し、大企業とのアライアンス構築支援を行う一方、投資先経営陣と共に企業成長における諸課題の解決に取り組んでいます。また2003年より大阪大学、京都大学、同志社大学と大学発ベンチャーファンドを組成し、産学連携に関しても豊富な経験を蓄積しています。 2015年には独立研究所である国際電気通信基礎技術研究所(ATR)の技術シーズ事業化を目的とした「けいはんなATRファンド」を設立、その後2016年9月にけいはんな地区は科学技術振興機構(JST)のリサーチコンプレックス事業に採択され、NVCCは事業化支援リーダーとして同地区のオープンイノベーション活動にも尽力しています。 2016年には東海広域5大学(名古屋大学、岐阜大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、三重大学)の技術シーズを事業化することを目的とした「名大ファンド」を設立、東海地区での急成長ベンチャー創出に取り組んでいます。 出資検討のご相談は弊社ウェブサイトの所定フォームよりご連絡ください。
21	インキュベイトファンド(株)	<a href="mailto:info@incubatefund.com">info@incubatefund.com</a>	種市	インキュベイトファンドは創業期の投資・育成に特化したベンチャーキャピタルです。 1999年のインキュベイトキャピタルパートナーズ設立以来総額275億円の資金を運用し、関連ファンドを通じて200社以上のベンチャー企業への投資活動を行ってまいりました。特に過去5年間においてはインキュベイトファンドとして総額170億円の資金を運用し、関連ファンドを通じた投資社数が150社を超えるなど、シード・アーリーステージの投資/育成において国内最大規模の実績を有しており、直近は優れた技術を持つ研究者の方々や、宇宙、VR/MR、ドローン、新エネルギー等のフロンティアテックと呼ばれる領域のビジネスを考えられている起業家の方々の支援が増えてきております。 私達は、今後も「志ある起業家の挑戦を、愚直に支え抜く」をモットーに、起業家の良きパートナーとして新規事業の創造・ベンチャー企業への投資/育成に邁進してまいります。 お問い合わせの際は、左記連絡先アドレスまでお送り下さい。また事業計画等の参考となる資料がございましたら合わせて頂けると幸いです。 参考URL： <a href="http://incubatefund.com/">http://incubatefund.com/</a>
22	合同会社テックアクセラベンチャーズ	<a href="mailto:m-toyama@techaccel.co.jp">m-toyama@techaccel.co.jp</a> <a href="mailto:s-kita@techaccel.co.jp">s-kita@techaccel.co.jp</a>	外山 喜多	弊社はシード・アーリーステージのテックベンチャー企業に対し、個社単体では成し得ない複数の事業会社のリソースをワンストップで提供できるオープンイノベーション型ベンチャーファンドを特徴としております。詳細は弊社HP( <a href="http://www.techaccel.co.jp/">http://www.techaccel.co.jp/</a> )をご参照ください。 お問い合わせの際は、NEDO所定のデューデリ等申込用紙にご記入の上、連絡先アドレスまでお送り下さい。また事業計画等の参考となる資料がございましたら合わせて頂けると幸いです。追って担当者よりご連絡さしあげます。
23	みやこキャピタル(株)	<a href="mailto:info@miyakocapital.com">info@miyakocapital.com</a>	岡橋	みやこキャピタル株式会社は、京都、東京および米国シリコンバレーを拠点に、革新的な技術シーズやビジネスモデルに基づきグローバル展開を目指す将来性有望な国内外のベンチャー企業に対する投資と「真のハンズオン支援」を行うベンチャーキャピタルとして、積極的な投資事業を展開しております。 NEDOのSTS事業に関するお問い合わせについては、NEDO所定のデューデリ等申込用紙に記載いただき、会社案内・事業計画書を添付し、弊社の連絡先アドレス(左記)までご送付下さい。追って担当者よりご連絡さしあげます。
24	MedVenture Partners(株)	<a href="mailto:h-oshita@medvp.co.jp">h-oshita@medvp.co.jp</a> <a href="mailto:t-terada@medvp.co.jp">t-terada@medvp.co.jp</a>	大下 寺田	弊社は日本発の医療機器技術の商業化成功モデルを構築することを目的として設立された医療機器に特化したVCです。医療機器業界での経験豊富なメンバーにより構成されており、2013年に設立して以来3年半で11件投資をし、2件EXITを実現させております。 お問い合わせは、NEDO所定のデューデリエントリーシートに記入の上、連絡先アドレスまで送付ください。追って、担当者よりご連絡いたします。
25	株式会社ゼロワンブースター	<a href="https://01booster.co.jp/contact/">https://01booster.co.jp/contact/</a>	合田 松本	事務方針・伝達事項等：ゼロワンブースターは大手企業と連携したベンチャー支援であるコーポレートアクセラレーターを運営しており、大手企業との協調出資が基本になります。 一方で、大学や研究機関等の技術・研究系のベンチャーの支援数が増えており、その関係で今後はこの分野での出資や支援も増やしていきます。

26	株式会社ファストトラックイニシアティブ	ykanazawa@fti-jp.com hirokokimura@fti-jp.com	金澤 木村（紘）	<p>ファストトラックイニシアティブは、医療・ヘルスケアに特化した独立系VCで、創業前インキュベーション、新ビジネスモデル創出、専門性の高い経営支援に実績を有しております。キャピタリストはバイオ・ヘルスケア分野での事業・投資・コンサルティング経験が豊富であり、踏み込んだハンズオン支援や海外展開支援が可能です。</p> <p>・投資分野</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- バイオテック：医薬品、医療機器、再生医療、診断薬・機器、バイオ機器・試薬など</li> <li>- ヘルステック：医療ICT、予防関連、在宅医療関連、流通、食品・栄養など</li> </ul> <p>お問い合わせは、NEDO所定のデューデリ等申込用紙もしくはこれに相当する資料をご用意頂き、記載のアドレスにご連絡ください。参考資料となる事業計画書や技術資料があれば、秘密保持契約締結が必要ない範囲で、添付いただけるとスムーズです。 参考URL：http://www.fti-jp.com</p>
27	株式会社TNPスレッズオブライト	<a href="mailto:sts@tnp-g.jp">sts@tnp-g.jp</a>	高木	<p>対象としている投資領域は「Society 5.0」の実現に向けた、産業のパラダイムシフトに資するベンチャー企業等です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオ、メディカル、ヘルスケア</li> <li>・ICT、IoT、ソフト、コンテンツ</li> <li>・デバイス、装置・プロセス技術開発</li> <li>・環境関連、エネルギー関連等</li> <li>・その他</li> </ul> <p>NEDOのSTS事業にかかわるご相談につきましては、NEDO所定のデューデリ申込用紙に記載いただくか、ご相談内容を記載の上、左記アドレスにお送りください。（その際件名に「NEDO STS事業」と明記ください）</p>
28	SBIインベストメント株式会社	<a href="mailto:kmaruvam@sbigroup.co.jp">kmaruvam@sbigroup.co.jp</a>	丸山	<p>弊社は、1996年の創業以来、ICT、バイオ・ヘルスケア、環境・エネルギー、FinTech分野など、次世代の中核的産業となる成長分野において独自のテクノロジーを有するベンチャー企業に投資を行ってまいりました。引き続き、AI、ブロックチェーン、IoT、ロボティクス、ライフサイエンス等といった分野の、新たなテクノロジーを有するベンチャー企業へ積極的に投資を行ってまいります。また、投資先企業の成長ステージに応じて、SBIグループ各社及び外部ネットワークを最大限に活用した事業育成・経営支援を行います。</p> <p>NEDOのSTS事業に関わるご相談については、左記のメールアドレスもしくは弊社ホームページ「お問い合わせ」からお願いいたします。事業計画等の参考となる資料がございましたら合わせて頂きますと幸いです。 参考URL：http://www.sbinvestment.co.jp/</p>
29	ジェネラルパートナー株式会社 (ANRI)	<a href="mailto:info@anri.vc">info@anri.vc</a>	鮫島 宮崎	<p>弊社は、創業以前からの事業立ち上げ支援を含むシード・アーリーステージの豊富な投資・Exit実績を持つベンチャーキャピタルANRIを運営しています。</p> <p>2012年に1号ファンドを設立以降、独立系VCとして現在累計約80億円規模のファンドを運営、80社以上に投資実行しております。</p> <p>D0所定のDD用紙に記入の上、件名を「NEDO STS事業の検討申込」と記載頂き、連絡先メールアドレスまでご連絡ください。受付後、検討させて頂く場合にのみ弊社よりご連絡させていただきます。</p>
30	鎌倉インベストメント株式会社	<a href="mailto:funanami@dronefund.vc">funanami@dronefund.vc</a>	舟波	<p>鎌倉インベストメント株式会社はドローン関連スタートアップへの投資に特化したDrone Fundの運営会社で、千葉功太郎が代表を務めます。Drone Fundは全世界市場で戦う「日本ドローン株式会社」のようなチーム力を作り上げることを目的としたファンドです。</p> <p>ベンチャーキャピタルとしての機能に留まらず、LP投資家から投資先への投資サポートや、知財戦略サポート、LP投資家との事業提携などを強く推進し、ドローン企業ホールディングスのプロデューサーとして投資先のリードはもちろんのこと、「ドローン前提社会」へ向けて率先して取り組んでいます。</p> <p>ドローン事業あるいはドローン産業の基礎技術となる研究開発をしているスタートアップの皆様、お気軽にご連絡ください。</p>
31	株式会社MAKOTOキャピタル／ 一般社団法人MAKOTO	<a href="mailto:info@mkto.org">info@mkto.org</a>	川上	<p>弊社は、宮城県仙台市に本社を置き、東北地方を基盤として、シード・アーリー期のベンチャー企業へ投資しております。</p> <p>投資先へのハンズオン支援や、大学・TLO・金融機関等のネットワーク活用を強みとしております。</p> <p>詳細は、弊社HPをご覧ください。 参考URL：http://www.mkto.org/ 投資の申込、その他ご不明点がございましたら、連絡先メールアドレス宛ご連絡ください。</p>
32	株式会社みらい創造機構	<a href="mailto:info@miraisozo.co.jp">info@miraisozo.co.jp</a>	金子	<p>弊社は、東京工業大学連携の唯一の民間VCとして、33億円のVCファンドを組成し運用しております。</p> <p>投資先は、主に下記3つであり、現在東工大との連携がないベンチャーでも共同研究等、今後検討していきたいということであれば投資可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 東工大“発”：東京工業大学の研究成果を活用したベンチャー</li> <li>2. 東工大“卒”：東京工業大学の卒業生等が創業したベンチャー（創業メンバーでも可能）</li> <li>3. 東工大“着”：東京工業大学と共同研究等を実施しているベンチャー（検討中・予定含む）</li> </ol> <p>まずはお気軽にメールや問い合わせフォームでご連絡ください。 参考URL：http://miraisozo.co.jp/</p>

33	株式会社ABBALab	<a href="mailto:niki@abbalab.com">niki@abbalab.com</a>	縣(あがた)	なんらかのセンサーデバイスを通じてデータ収集を行う、もしくはオープンデータを活用し、データに付加価値をつけて流通させる、デジタルヘルス、シェアリングエコノミー、スマート農業等、ABBALabはさまざまな領域のIoTに着目しています。 お問い合わせは、NEDO所定のデューデリエントリーシートに記入の上、件名を「NEDO STS事業の検討申込」として、連絡先アドレスまでメール送付ください。追って担当者よりご連絡いたします。
34	株式会社広島ベンチャーキャピタル	<a href="mailto:fk@h-vc.co.jp">fk@h-vc.co.jp</a>	福田	弊社は、ひろぎんキャピタル(株)として1995年に設立され、広島をはじめ中四国地方を主な投資活動エリアとしているベンチャーキャピタルです。投資ステージはシード期からを対象としており、幅広い業種に投資を実施しております。 設立来、地元大学発ベンチャー等への投資経験やIPO等のEXIT経験の積み上げを図っており、培われた独自の知見やネットワークを生かし、投資活動や事業支援を行っております。 お問い合わせの際は、NEDO所定のデューデリ等申込用紙にご記入の上、連絡先アドレス、若しくはFacebookページにてお願い致します。また、事業計画等の参考となる資料がございましたら合わせて頂けると幸いです。追って担当者よりご連絡いたします。